岡山県　中２数学　学習到達度確認　連立方程式の利用

岡山県教育委員会　学習到達度確認テスト（中学校数学）

公共データ利用規約（第１．０版）

問題の対象ページを抜粋。出典表紙を追加。

https://www.pref.okayama.lg.jp/uploaded/life/465687_3264350_misc.pdf

https://www.pref.okayama.lg.jp/page/detail-4318.html

中学校第２学年　単元別確認テスト 4

単元名：〔連立方程式の利用（啓林館）〕〔連立方程式の利用（東京書籍）〕	①②　④⑥　③⑤⑦　得点 （　／2）（　／2）（　／3）（　／7）
２年（　）組（　）番　氏名（　）	知識・理解　技能　見方や考え方

○　10 円硬貨と５円硬貨が合わせて 14 枚あり，その合計の金額は 100 円です。それぞれの硬貨の枚数を求めようとするとき，次の問いに答えなさい。

①　鈴木さんは，次のような一元一次方程式をつくりました。xは何を表していますか。

$10x+5(14-x)=100$

②　高橋さんは，連立方程式を利用することにしました。何をx，ｙとおけばよいですか。

［①②　知識・理解］

③　②のx，ｙを用いて連立方程式をつくりなさい。

④　10 円硬貨と５円硬貨がそれぞれ何枚あったかを求めなさい。

○　高橋さんは，家から学校までの８㎞の通学路を自転車で登校しています。家から郵便局までは毎時 10 ㎞，郵便局から学校までは毎時 12 ㎞の速さで行くと，45 分で学校に着きます。次の問いに答えなさい。

⑤　家から郵便局までの道のりをx㎞，郵便局から学校までの道のりをｙ㎞として，連立方程式をつくりなさい。

⑥　⑤の連立方程式を解いて，家から郵便局までの道のりと郵便局から学校までの道のりを，それぞれ求めなさい。

⑦　家から郵便局までの時間をx時間，郵便局から学校までの時間をｙ時間として，連立方程式をつくりなさい。

［④⑥　技能］［③⑤⑦　見方や考え方］